

施設カルテ

施設番号: 374

施設名: 湯都ピア浜脇(複合施設)

施設の概要	所在地	浜脇一丁目8番20号			運営形態	指定管理者						
	所属課	温泉課			年間運営日数(日)	267.00						
	利用圏域	地区			運営時間 ^{※1}	開館	10:00	閉館	22:00			
	コミュニティ区分	南部			運営人員(人) ^{※2}	正職員		任用職員				
	施設用途	スポーツ・レクリエーション系施設				その他						
	中分類	保養施設			指定管理者・委託者等	(有)サンエスマンテナンス						
	設置目的	市民の健康増進と福祉の向上を図り、合わせて観光客の利便に供することにより、地域の活性化及び本市観光事業の発展に寄与するために設置。				防災拠点施設指定	指定なし					
						最寄りの類似施設	施設名	距離(m)				
	設置条例	別府市湯都ピア浜脇の設置及び管理に関する条例				外観						
	施設の現況	開設年月日:H3.7.17/主な利用者:市民及び観光客/用途地域:商業地域/標高:3.1/駐車可能台数:37/AEDあり										
	建設費(円)	1,067,996,000										
	取得価額等(円)	1,067,996,000										
	補助金額(円)											
減価償却累計額(円)	751,869,184											
老朽化比率	70.40%											
施設概要	危険区域等の有無:津波/洪水(朝見川)/高潮避難所の指定:無											
土地情報	敷地面積(m ²)	1,796.76										
	所有区分	公有										
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況	
	別府市湯都ピア浜脇	鉄骨鉄筋コンクリート	2		4,425.46	1991/03/30(築32年)	47	老朽化が進行している	○		全て対応している	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
	浜脇温泉集會室	153,880	142.05	490						目的使用	3.38	155/4576

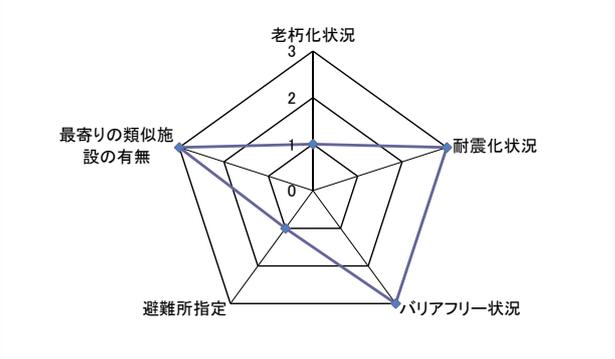
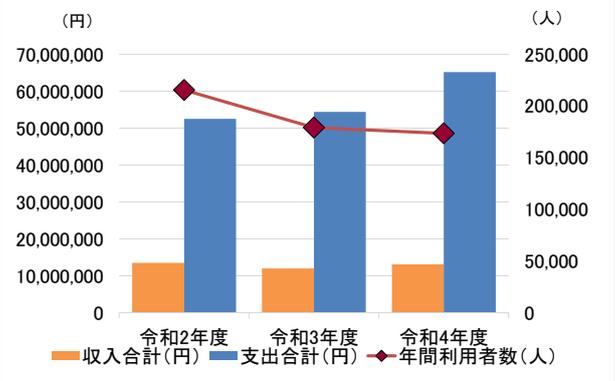
※1: 24時間の場合は0:00~23:59と表記している
 ※2: 業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している
 ※3: 稼働年数が耐用年数の
 1/3未満 : 問題なし
 1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要
 2/3以上 : 老朽化が進行している
 ※4: 1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: 374

施設名: 湯都ピア浜脇(複合施設)

収入の状況		項目	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	利用状況			
収入	施設使用料収入	13,482,000	11,977,000	13,061,000	利用者	215,512	179,142	173,514	
	財産貸付料収入・目的外使用料収入	28,000	25,000	31,000					
	負担金	0	0	0					
	その他の収入	0	0	0					
収入合計(円)		13,510,000	12,002,000	13,092,000	年間利用者数(人)		215,512	179,142	173,514
支出の状況		項目	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	レイダーチャート			
直営・施設に係る支出	人件費	0	0	0	老朽化状況 耐震化状況 バリアフリー状況 避難所指定 最寄りの類似施設の有無	3 2 1 0	老朽化状況についての判断方法 耐震化状況についての判断方法 バリアフリー状況についての判断方法 避難所指定についての判断方法 最寄りの類似施設の有無についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老朽化対策の検討が必要:2点』 『老朽化が進行している:1点』 『未登録:0点』 新耐震基準が「〇」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況 実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』 建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』 避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。 最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。	
	光熱水費	2,212,000	2,673,486	3,031,000					
	工事請負費・修繕料	2,320,000	3,223,000	14,381,000					
	土地・建物の賃借料	0	0	0					
	土地・建物以外のリース料	848,000	848,000	848,000					
	施設・設備管理委託料	2,215,000	2,959,000	2,603,000					
	施設に係る_その他	139,000	629,000	244,000					
	事業委託費	0	0	0					
	事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0					
	事業運営に係る_その他	0	0	0					
指定管理料	指定管理料	44,800,000	44,085,000	44,085,000					
支出合計(円)		52,534,000	54,417,486	65,192,000					
利用者1人あたりのコスト(円/人)		244	304	376					
1㎡あたりのコスト(円/㎡)		11,871	12,296	14,731					
稼働日あたりのコスト(円/日)		167,306	173,304	244,165					
支出に対する収入の割合		25.72%	22.06%	20.08%					
減価償却費(円)		23,495,912	23,495,912	23,495,912					
減価償却費を含む支出合計(円)		76,029,912	77,913,398	88,687,912					
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		17.77%	15.40%	14.76%					



レイダーチャート

老朽化状況についての判断方法
 建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入)
 『問題なし:3点』
 『老朽化対策の検討が必要:2点』
 『老朽化が進行している:1点』
 『未登録:0点』

耐震化状況についての判断方法
 新耐震基準が「〇」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入)
 『耐震化状況 実施済:3点』
 『耐震化対策中:2点』
 『耐震化対策が必要:1点』
 『未登録:0点』

バリアフリー状況についての判断方法
 建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入)
 『全対応:3点』
 『一部対応:2点』
 『未対応:1点』
 『未登録:0点』

避難所指定についての判断方法
 避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。

最寄りの類似施設の有無についての判断方法
 最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。